

お客様各位



計画停電時の弊社製品のお取り扱いについて

- 計画停電の最新情報をご確認いただき、停電が予測される時間帯に入浴装置をご使用にならないようご注意ください。

- ・ 入浴中に停電すると、浴槽あるいはリフトの昇降動作および、一部の車イス入浴装置の扉ロックが解除できなくなり、停電した時、直ちに入浴者様を装置から退出させることが困難になる場合がありますので、停電が想定される時間帯は装置を使用しないようにしてください。
- ・ 昇降機能を持った装置において、入浴者様が装置に乗った状態で入浴動作中に停電し、入浴者様が装置上に乗ったままの状態での停電が解除された場合、装置が思わぬ動きをし、事故が発生することも考えられます。

- 停電前には、入浴装置の使用を禁止すると共に、停電前の準備を行ってください。

停電前の準備

- ・ 停電になる前に入浴装置の使用を止め、装置の電源スイッチをOFFにし、分電盤の漏電ブレーカーをOFFにしてください。
 - ※ 上記を実施せずに停電が解除された場合、一度に大きな電流が流れて、装置に搭載している電気部品に悪影響を及ぼし、故障することがあります。
- ・ ストレッチャーや車イスなど、バッテリーを使用する装置の場合は、バッテリーの充電器についても電源プラグをコンセントから抜き、電源の供給を遮断してください。

停電解除後のご対応

- ・ 停電解除後は、漏電ブレーカーをONにしてください。バッテリーの充電器についても、電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ・ ご使用の前に装置の一連の動作確認を実施し、異常なく正常に動作することを確認してください。

入浴装置をご使用中に停電した場合

- ・ 漏電ブレーカーをOFFにします。
- ・ 安全に十分に配慮しながら、安全ベルト等を外して入浴者様を複数人の介助者により入浴装置から退出させてください。
- ・ 入浴装置の対処方法と復帰方法の概要は次の通りです。

装置	ご使用中に停電した場合の対処方法	停電解除後の復帰方法
車イス入浴装置 AS100	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手動の非常用排水バルブを開き、浴槽内の湯を排水します。 ※ 取扱説明書 P40-41「非常時の出浴」の項目を参照してください。 ・ 排水が終了したら、扉ロックが解除されるまで非常用の扉解除スイッチを押し続けます。 ・ 扉ロックが解除できない場合には、複数人の介助者により入浴者様を入浴装置から脱出させてください。もしくは、付属品のTグリップ六角レンチを使用して部品を取り外し、扉ロックを解除してください。 ・ 扉ロックが解除されたら扉を開き、入浴者様を浴槽内から退出させてください。 	貯湯タンク内の残水を排水し、漏電ブレーカーをONにして装置に電源を供給して通常通りご使用ください。
車イス入浴装置 A88Aシリーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手動排水ボタンを押し、浴槽内の湯を排水します。 ※ A88AN 取扱説明書 P28-29「非常時扉解除のしかた」の項目、A88AS 取扱説明書 P41-42「非常時扉解除のしかた」の項目を参照してください。 ・ 排水が終了したら、扉ロックが解除されるまで非常用の扉解除スイッチを押し続けます。 ・ 扉ロックが解除できない場合には、複数人の介助者により入浴者様を入浴装置から脱出させてください。もしくは、付属品のTグリップ六角レンチを使用して部品を取り外し、扉ロックを解除してください。 ・ 扉ロックが解除されたら扉を開き、入浴者様を浴槽内から退出させてください。 	貯湯タンク内の残水を排水し、漏電ブレーカーをONにして装置に電源を供給して通常通りご使用ください。
車イス入浴装置 ABL-2500 ABL-2400	<ul style="list-style-type: none"> ・ 手動の非常用排水バルブを開き、浴槽内の湯を排水します。 ※ ABL-2400 取扱説明書 P38「停電した時」の項目、ABL-2500 取扱説明書 P31「停電した時」の項目を参照してください。 ・ 上記の操作による排水と合わせて、バケツ等で浴槽内の湯を浴槽外に排出し、車イスの座部の下まで湯が排水されたら、扉ロックを解除して残りの湯を排水してください。 注) 貯湯水位が高い状態で扉のロックを解除すると、扉が勢いよく開きます。上記の水位まで排水されるまでは扉をロックしてください。 ・ 排水が終了したら、扉を開き、入浴者様を浴槽内から退出させてください。 	貯湯タンク内の残水を排水し、漏電ブレーカーをONにして装置に電源を供給して通常通りご使用ください。
車イス入浴装置 ABL-2000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 循環用フィルターを取り外し、浴槽内の湯を排水します。 ※ ABL-2000 取扱説明書 P24「日頃の管理」の項目を参照してください。 ・ 上記の操作による排水と合わせて、バケツ等で浴槽内の湯を浴槽外に排出し、車イスの座部の下まで湯が排水されたら、扉ロックを解除して残りの湯を排水してください。 注) 貯湯水位が高い状態で扉のロックを解除すると、扉が勢いよく開きます。上記の水位まで排水されるまでは扉のロックを解除しないでください。 ・ 排水が終了したら扉を開き、入浴者様を浴槽内から退出させてください。 	貯湯タンク内の残水を排水し、漏電ブレーカーをONにして装置に電源を供給して、通常通り入浴前の準備を実施した上でご使用ください。

装置	ご使用中に停電した場合の対処方法	停電解除後の復帰方法
寝浴装置全般	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽内で担架を昇降させることが出来なくなりますので、浴槽内のお湯を排水し、複数人の介助者により入浴者様を浴槽の外へ脱出させてください。 ・ 排水に時間が掛かる場合におきましては、浴槽内に湯を貯めた状態でも、入浴者様を浴槽の外へ脱出させることは可能です。 <p>注) 入浴者様を浴槽の外へ脱出させる際には、入浴者様の顔に水が掛からないよう、また、すべらないよう注意して複数の介助者にて対応してください。</p>	漏電ブレーカーをONにして装置に電源を供給して、通常通り入浴前の準備を実施した上でご使用ください。
リフト浴装置全般 リフトサポートバス ASB550 リフト付木目ライニング個浴 ASB-500	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昇降動作が出来なくなりますので、浴槽内のお湯を排水し、複数の介助者で協力して入浴者様を浴槽の外へ脱出させてください。 ・ 排水に時間が掛かる場合におきましては、浴槽内に湯を貯めた状態でも、入浴者様を浴槽の外へ脱出させることは可能です。 <p>注) 入浴者様を浴槽の外へ脱出させる際には、入浴者様の顔に水が掛からないよう、また、すべらないよう注意して複数の介助者にて対応してください。</p>	漏電ブレーカーをONにして座部を台車部に戻し、通常通りご使用ください。
ソファークラス A77A シリーズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 浴槽内のお湯を排水し、複数の介助者で協力して入浴者様を浴槽の外へ脱出させてください。 ・ 排水に時間が掛かる場合におきましては、浴槽内に湯を貯めた状態でも、入浴者様を浴槽の外へ脱出させることは可能です。 <p>注) 入浴者様を浴槽の外へ脱出させる際には、入浴者様の顔に水が掛からないよう、また、すべらないよう注意して複数の介助者にて対応してください。</p>	貯湯タンク内の残水を排水し、漏電ブレーカーをONにして装置に電源を供給して通常通りご使用ください。

※ 操作方法の詳細につきましては、付属の取扱説明書をご参照ください。

【お願い】

入浴者様を装置から退出させる際には、入浴者様が転落しないよう、複数名(2名以上)の介助者にてご対応いただきますようお願いいたします。